

データ流通ワークショップ

2014年3月26日(水)10時30分～17時 地震研1号館2階セミナー室

プログラム

座長 鶴岡 弘

- 10:30-10:40 鷹野 澄(地震研) あいさつ
- 10:40-11:05 関根秀太郎(地震予知総合研究振興会) 地震予知総合研究振興会観測点の状況
- 11:05-11:30 植平賢司(防災科研) 日本海溝海底地震津波観測網の進捗状況
- 11:30-11:55 汐見勝彦(防災科研) 防災科研 Hi-net/F-net におけるデータ収録装置の更新

11:55-13:15 昼食休憩

座長 鷹野 澄

- 13:15-13:40 松島 健(九州大学) 衛星携帯電話を用いた地震波形データ取得システムの開発
- 13:40-14:05 関健次郎・為栗健・園田忠臣・井口正人・中道治久(京大防災研) 桜島島内における多様なデータ伝送方法について
- 14:05-14:30 卜部 卓・鷹野 澄・鶴岡 弘・中川茂樹(東大地震研) JDXnet/SINET4 上の観測データ中継拠点の利用について
- 14:30-14:45 卜部 卓・鷹野 澄・鶴岡 弘・中川茂樹(東大地震研) 大手町における TDX と SINET4 の接続について

14:45-15:00 休憩

座長 中川茂樹

- 15:00-15:25 山品匡史・田部井隆雄(高知大学) 高知大学におけるデータ流通網への接続について
- 15:25-15:50 高橋浩晃・山口照寛(北大) GNSS 等多項目観測データ流通に向けて
- 15:50-16:15 中山貴史・平原 聡・堀 修一郎・河野俊夫・内田直希(東北大) 東北大学の観測網運用と流通データ利用状況
- 16:15-16:40 加納靖之(京大防災研) 京都大学の最近の利用状況
- 16:40-17:00 討論

※当日配布および要旨集作成のため、発表者の方は A4 判 1～2 ページ程度の要旨を PDF と紙(50 部程度)でご用意ください。前日までにお送りいただければ当日配布用はこちらで印刷します。